allcinema

サウルの息子（2015）

SAUL FIA
SON OF SAUL

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ハンガリー
色彩 Color
時間 107分
初公開日 2016/01/23
公開情報 ファインフィルムズ
映倫 G

【キャッチコピー】
最期まで＜人間＞であり続けるために―

【解説】
2015年のカンヌ国際映画祭グランプリ受賞をはじめ、数々の映画賞を賑わした衝撃のホロコースト映画。収容所で死体処理係を命じられ、繰り返される惨劇の中で人間性を失いかけていたユダヤ人の男が、ひとりの少年の死をきっかけに、その亡骸を自らの危険を顧みず正しく埋葬することに全身全霊を傾けていく姿を、独創的かつ緊張感あふれる筆致で描き出していく。主演はルーリグ・ゲーザ。監督はタル・ベーラ監督の「倫敦（ロンドン）から来た男」で助監督を務め、本作が長編デビューとなるハンガリーの期待の新鋭ネメシュ・ラースロー。
1944年10月、アウシュヴィッツ＝ビルケナウ強制収容所。ここに収容されているハンガリー系ユダヤ人のサウルは、同胞をガス室へと送り込み、その死体処理も行う“ゾンダーコマンド”として働いていた。ある日、ガス室でまだ息のある少年を発見する。結局亡くなってしまったその少年を、サウルは自分の息子と思い込む。そしてナチスの監視の目を盗み、ユダヤ教の教義にのっとった正しい埋葬で弔ってあげようと決意するのだったが…。

【クレジット】

監督	ネメシュ・ラースロー	Nemes Laszlo	
製作	ライナ・ガーボル	Rajna Gabor	
	シポシュ・ガーボル	Sipos Gabor	
脚本	ネメシュ・ラースロー	Nemes Laszlo	
	クララ・ロワイエ	Clara Royer	
撮影	エルデーイ・マーチャーシュ	Erdely Matyas	
音楽	メリシュ・ラースロー	Melis Laszlo	
出演	ルーリグ・ゲーザ	Rohrig Geza	サウル
	モルナール・レヴェンテ	Molnar Levente	アブラハム
	ユルス・レチン	Urs Rechn	ビーダーマン
	トッド・シャルモン	Todd Charmont	顎髭の男
	ジョーテール・シャーンドル	Zsoter Sandor	医者

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.